

岡上淑子コラージュ展 ―はるかな旅



《はるかな旅》1953年
紙・コラージュ
© Okanoue Toshiko,
A Long Journey

展覧会基本情報

会期：2018年1月20日（土）～3月25日（日）65日間 会期中無休

時間：9:00～17:00（入場は16:30まで）※初日は10:00からの開展式終了後

観覧料：一般前売 720円・一般 900円（720円）・大学生 600円（480円）・高校生以下は無料

※（ ）内は20名以上の団体割引料金。

※年間観覧券所持者（2,580円）は無料。

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳及び被爆者健康手帳所持者とその介護者（1名）、高知県及び高知市の長寿手帳所持者は無料。

主催：高知県立美術館、高知新聞、RKC高知放送

後援：高知県教育委員会、高知市教育委員会、NHK高知放送局、KCB高知ケーブルテレビ、エフエム高知、高知シティFM放送

協力：The Third Gallery Aya、河出書房新社、Galerie LIBRAIRIE 6

助成：芸術文化振興基金 

展覧会概要 戦後、アメリカ進駐軍が残した洋雑誌を切り抜き貼り合わせ、幻想的で優雅で時に残酷なドラマを感じさせるコラージュ作品を作り出した岡上淑子（おかのうえ としこ）。彼女は1950～56年のわずか7年ほどの間に約140点の魅惑的なコラージュ作品を作り、美術界から姿を消した。岡上は、今、幻の作家として注目を集めている高知県ゆかりの作家である。本展は、国内に所蔵されている作品約80点を一堂に展示する初めての展覧会で、岡上90歳（1928年1月3日生）を記念して開催する。コラージュ作品のほか写真や関連資料なども併せて展示し、「(作品が) 自然にできてしまうの」という岡上の発想の源泉に迫る。

本展の見どころ

- ① **国内収蔵作品約80点を一挙に公開** 約7年間で制作された作品は140点余り。総制作点数が限られた作品のうち、高知県立美術館所蔵の34点をはじめ、東京国立近代美術館、東京都写真美術館、栃木県立美術館所蔵分など、国内現存分をいちどきに紹介する初めての展覧会です。海外所蔵作品のスライド上映ともあわせ、広々とした展示室が、岡上の生み出す魅惑的な空間へと変貌します。
- ② **「幻の作家」その全貌に迫る** コラージュ作品や写真のみならず、制作のヒントとなった関連資料もあわせて紹介し、着想の源泉に迫ります。また、コラージュをもとに後年制作されたシルクスクリーンプリントとプラチナプリントを作家の新たな試みとして紹介。作家としてだけでなく、岡上の人物像にも迫る大規模な回顧展です。

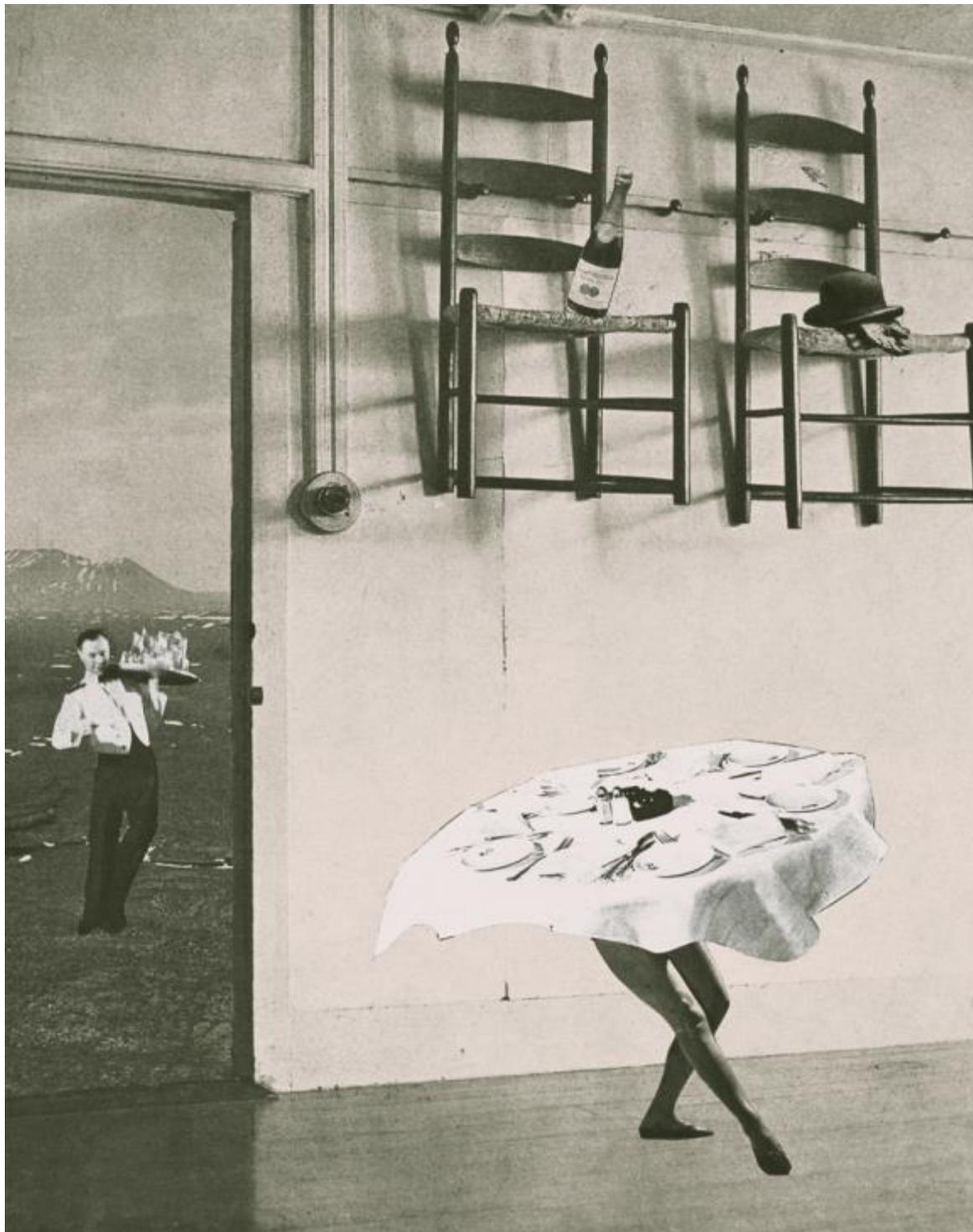
コラージュ フランス語で貼ること、または貼り絵を意味する。紙や布など素材の異なるものを貼り合わせ、画面に造型的な効果を表す美術技法のひとつ。岡上の場合、雑誌のページやスケッチから切り取ったパーツを糊で貼り合わせ、ひとつの作品を生み出している。

岡上 淑子 Okanou Toshiko 1928年高知市生まれ。2、3歳のとき東京に転居し、世田谷で成長する。1950年に文化学院デザイン科に入学し、この頃から『LIFE』『VOGUE』などの洋雑誌の写真を用いたコラージュ作品の制作を始める。作曲家・武満徹から、美術史家の瀧口修造を紹介され、1953年1月神田のタケミヤ画廊で「岡上淑子コラージュ展」を開催。同年12月「抽象と幻想：非現実絵画をどう理解するか」展（東京国立近代美術館）に出品。新進作家として注目され、多くの美術誌や新聞等で紹介されていたが、1957年の結婚を期に制作から遠ざかる。2000年10月、44年ぶりの個展「岡上淑子 フォト・コラージュー夢のしずくー」（第一生命南ギャラリー）が開催されたことで“再発見”され、以降アメリカ・ヒューストン美術館はじめ国内外の美術館での展覧会が相次ぎ、作品が収蔵されるなど注目が集まっている。2015年『はるかな旅 岡上淑子作品集』（河出書房新社）が出版。作品は美術館やギャラリーに限らず、文芸誌や女性向けファッション誌など、幅広い分野で紹介されている。

作品の主な所蔵先 高知県立美術館、東京都写真美術館、東京国立近代美術館、栃木県立美術館、ヒューストン美術館、ニューヨーク近代美術館、M+（香港）

出品作品 国内所蔵コラージュ作品／約80点、写真作品／約10点、複製作品（シルクスクリーンプリント、プラチナプリント／約10点、そのほか作家資料など

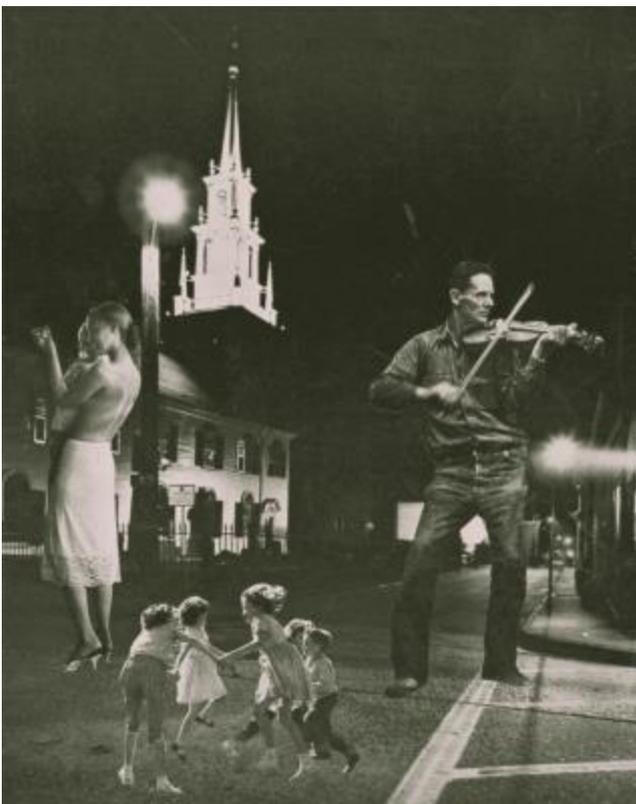
【展示予定作品（一部）】 すべて高知県立美術館所蔵



《陽気なリズム》1952年



《轍》1951年



《夜の家族》1955年

【図版】 展覧会広報用に作品画像データを貸出いたします。



1 《はるかな旅》1953年

© Okanoue Toshiko, *A Long Journey*
高知県立美術館所蔵



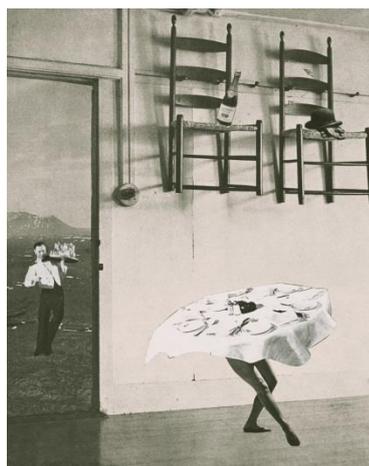
2 《予感》1952年

© Okanoue Toshiko, *Premonition*
高知県立美術館所蔵



3 《夜の家族》1955年

© Okanoue Toshiko, *Family at Night*
高知県立美術館所蔵



4 《陽気なリズム》1952年

© Okanoue Toshiko, *The Dance of the Table* 高知県立美術館所蔵



5 《天使の巣》1952年

© Okanoue Toshiko, *The Nest of Angels* 高知県立美術館所蔵



6 《招待》1955年

© Okanoue Toshiko, *Invitation*
高知県立美術館所蔵

【掲載についてのお願い】

- ・掲載時には、正式な展覧会名と会期の表記をお願いいたします。
- ・作品画像の掲載時には、キャプションとクレジット、「高知県立美術館所蔵」の明記をお願いします。
- ・技法はすべて紙・コラージュです。
- ・掲載記事やVTRは展覧会開催の資料として保存しますので、若干部ご恵与ください。
- ・取材や収録などは、必ず事前にお問い合わせください。都合によりご希望に添えない場合もあります。